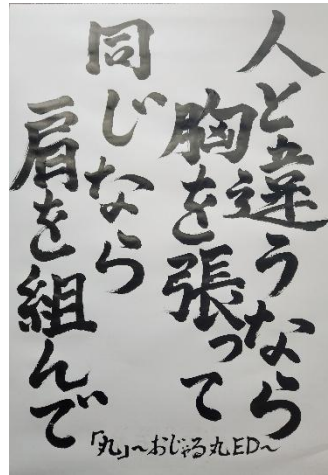


慶念寺々報

つなばかり

慶念寺の掲示板 第四十三回



「人と違うなら胸を張って」

同じなら肩を組んで」

先日、夕方に子どもたちを小児科に連れて行った帰りの事です。病院に行くときは、いつも車の中ではテレビで子ども向け番組を付けております。後部座席に座る子どもたちは夢中で見ておりますが、私は運転中をしているので、音だけを聞いております。その時に流れていたのは「おじる丸」というアニメでした。長く続いているアニメで、なんと平成十年からやっているそうです。今大学生の姪っ子が幼いころ、一生懸命見ているのを横で眺めていた記憶があります。

ただ、私はいつも大体聞き流していますし、家で見ている時も一生懸命は見えておりません。でも、この日はエンディングテーマが

妙に心に残りました。それが、今月の掲示の言葉です。

『丸』というタイトルの工藤静香さんが歌うエンディングテーマで、昨年の4月から繰り返し流れていました。気になった

ので歌詞を調べてみると、心がふつと軽くなるようなとても良い歌詞をしております。その中でもこのフレーズを選んだ理由は、昨今の個性を重要視する風潮の中で、苦しい思いを感じることがあるからです。

それぞれの社会の中で人と違うことに悩むことは誰しもあると思います。逆に、人との違いの無さに悩むこともあると思います。そんな悩みをそのまま受け入れてくれるような懐の深さを、この歌詞から感じます。人と違う



うことがあるなら、個性と胸を張ればいい。人と同じことがあったなら、仲間だと肩を組んだらいい。違っていいし、同じでもいいのです。

全く同じ人なんていないし、全然違う人もいない。どこかが一緒でどこかが違う。だからこそかけがえのない素敵な自分なのです。

帰敬式のおすすめ(法名)

帰敬式というのは、浄土真宗の教えをよりどころに生きる自覚を新たにし、生前に法名をいただく大切な儀式です。本来浄土真宗では生きている「今」に帰敬式を受式し法名をいただくのが本来のあり方です。ご希望の方は慶念寺にお尋ねください。

この歌の中に「どの道をえらんだって不正解なんてないのです。人生は一度だけ、比べられるものではないのです」ともあります。抱える悩み、湧きあがる喜びを、かけがえのない自分自身だと大切にしていきたい。そう思っています。

おかげさまで慶讃法要が動まりました！

動まりました！

三月十六日(日)に慶念寺の親鸞聖人御誕



生八百年・立教開宗八百五十年慶讃法要、慶念寺寺院設立記念法要、春のお彼岸法要を併せて勤修いたしました。当日はあいにくの雨。しかもテレビでは阪神×ドジャース戦がやっており、正直なところお参りの方がいらつしやるのか不安でしたが、多くのお参りを賜りました。法話のご講師は公開講座でおなじみの南條了瑛先生。あつという間の一時間で、本当に尊いご縁を賜りました。お参りの皆様にもご満足いただけたことと思います。

今回、残念ながらお参りが叶わなかった方も、是非お参りいただければと思います。手ぶらで、普段着で大丈夫です。

そして実は、これをきっかけに、慶念寺のさらなる進化の計画を進めております。実行可能だったらまたこちらでお知らせいたします。

第十九回公開講座を行います



四月二十四日(木) 十四時より、多摩市民館を会場にて、公開講座を開催いたします。十九回目になります。が、いつから参加しても大丈夫な会です。

色々なところで名前を聞く『歎異抄』について、南條先生がわかりやすく解説してください。是非ご参加ください。

内容も後序に入り、残すところあと数回です。同封の案内やホームページ、もちろんライオンからでもお申込みいただけます。『歎異抄』を学ぶ勉強会は多くありますが、新宗教が母体を隠して行っているものもありますので、お気を付け下さい。『歎異抄』に興味のある方は是非こちらへお越しください。

寺報での案内が最速となっており、ここ数回はタウンニュースに告知が出ると、すぐに定員に達してしまつたので、ご検討中の方は

仏事について何かあったらまずお寺へ

ご法事に際しても、お葬儀に際しても、事前に日程を決めてからご連絡を頂くと、対応し兼ねる場合がございます。日程調整の上、予定を決めていきましょう。その際に疑問や質問がございましたら、遠慮なくお尋ねください。会場や葬儀社探しのお手伝いも致します。また日程や会場・葬儀社が**お決まりでも、お寺への連絡は直接お問い合わせいたします。**

お早めにお申し込みいただくことをお勧めいたします。また、講座中の仏事相談なども随時受け付けますので、何かありましたら気兼ねなくお尋ねください。

發送作業のお手伝いのお願い

寺報の發送作業のお手伝いをしていただける方を募集いたします。

日時：令和七年四月二十七日(日)

十四時から

場所：慶念寺本堂

内容：寺報等の封筒詰め作業

みんなでワイワイとおしゃべりしながらやっている發送作業です。寺報を折って封筒に詰めるだけ。時々子どもたち参戦してみんなで楽しく作業をしています。お時間ありましたら是非お越しくださいませ。ご希望の方は、終了後に駅までお送りいたします。

ご法事について

最近ご法事で皆様が悩まれるのが場所の問題です。慶念寺では、お寺だけでなくご自宅でのご法事や、お気軽にご相談ください。また、お布施に関しての質問等もお電話にてお尋ねいただきましたら、お答えいたしますので、こちらも遠慮なくお尋ねください。

次回の法話会は

四月二十日(日) 十四時から 慶念寺本堂

にて「定例法話会」を行います。皆様のお参り、心よりお待ちしております。

編集後記



三月に計画をしていた大きな法要が終了し、ほっと一息。でも、年度末ですので様々な書類の作成が控えております。四月のお知らせでは、法要や催しのスケジュールをお送りできると思いますので、ご覧いただき、ご予約に組み込んでいただけますと幸いです。そして、正式なお知らせこそこれからですがこれからいろいろ盛りだくさんです。まず一つ目、五月の法話会は二十四日(土) 十四時から、大学院生と私の師匠がお話をしに来てくれます。沢山のお参りで迎えたいので、是非ご予約ください。二つ目は、六月十五日(日)はバイオリンを駆使して法話をしてくださる先生がいらっしゃいます。こちらも楽しみに。三つ目！六月二十七日(金)の夕方に築地本願寺にて、住職の所属する雅楽会の演奏会があります。こちらもぜひお越しくださいませ！

浄土真宗本願寺派
歓喜山 慶念寺

〒214-0012

川崎市多摩区中野島 4-24-2-5

電話：044-819-5482

FAX：044-819-5538

Email：mail@kyounenji.com

ホームページ URL

https://kyounenji.com/



慶念寺ホームページ QR コード